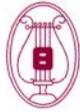


学園記念ホール
ステンドグラス



Information From

Nichi-On

since 1903

- 創立104周年 -

The Campus News

日本音楽学校 幼児教育科 学生向情報

9月号
2007. 第131号
編集発行 学園事務局

《9~11月の行事予定》

1年生

9/3(月)	授業再開
7(金)	実習オリエンテーション(保)
8(土)	月曜日振替授業
10(月)・18(火)~21(金)	前期試験
15(土)	補講日
25(火)~28(金)	追再試験
10/2(火)	追再試験(月曜日振替)
3(水)	後期授業・セメスター実習開始
12(金)	教養講座
27(土)	月曜日振替授業

2年生

9/3(月)	授業再開
8(土)	月曜日振替授業
10(月)・18(火)~21(金)	前期試験
15(土)	補講日
25(火)~28(金)	追再試験
10/2(火)	追再試験(月曜日振替)
3(水)	後期授業開始
12(金)	教養講座
27(土)	月曜日振替授業



行事予定は追加・変更になることがありますので学内掲示等に注意して下さい。

実習を終えて

保幼2年2組

志村 良太



2年生になって最後の実習の幼稚園責任実習、保育園責任実習、施設実習を無事終えることができました。この実習で多くのことを学び、又多くのことを経験することができました。まず始めに行なったのが保育園実習でした。私が行った保育園では2月の実習も行ない、子どもたちも私のことを覚えていたおかげですぐ子どもと関わることができました。10日間4歳児クラスに入り責任実習も4歳児クラスで行いました。責任実習は自分で本などを調べ、それを参考に行ないました。自分で作った作品で遊ぶというもので、子どもたちは作る時は話をきちんと聞いて一生懸命作る姿勢が見え、また遊ぶ時は笑顔でとても楽しそうだったので良かったです。責任実習を成功させられたのは、日頃の学校での授業の内容や学校の

先生の授業の仕方を観察したこと、保育園の担当の先生の毎日のアドバイスや助言があったからだと思います。

次に幼稚園責任実習は、保育園責任実習に比べ失敗に終わったと私は感じています。2週間やり遂げることはでき、毎日朝、昼、帰りの活動を行わせて頂いたのは良かったのですが、毎日同じパターンになってしまい、日を重ねるごとに子どもたちも飽きてしまっていました。もっと自分自身で勉強し、たくさんレポトリーを用意しておけば良かったと思いました。担当になった先生も厳しい先生で毎日怒られながらのご指導で、日に日に実習に行くのが辛くなっていました。最終日の前の日の夜、責任実習が残り1日となったのに実習停止を考えました。学校の先生に相談し、とても良い言葉を頂き実習を続ける決心ができました。最終日、責任実習を無事終え幼稚園実習を終えることができました。この幼稚園実習はもっと事前準備をしっかりとし臨めば良かったと多くの反省点を見つけることができました。又自分だけの力では乗り切れていなかったもので学校の先生に助けて頂いた実習でした。

最後に施設実習(児童館)は幼稚園、保育園実習に比べてハードな実習ではありませんでした。2泊3日のキャンプに参加させて頂き、小学生高学年~中学生対象のキャンプで自分達でテントを張ったり、カレーを作ったり、ナイトハイクや肝試し、森林散策などいろんな貴重な体験をさせて頂き楽しかったです。児童センターではお化け屋敷など楽しい企画などのお手伝いをして楽しく子どもと関わり実習を終えることができました。

この3つの実習を通じて楽しかったこと、悔しかったこと、驚いたことなどいろんなことを経験することができました。成功したこともあれば失敗してしまったこともあり、自分であげた反省点を活かし、それをまた勉強し学び就職に繋げていきたいと思っています。いろんなことがあったけれど一日一日がとても充実していて、最後は自分の中で達成感をもって終えることができました。どの実習も自分を成長させられた実習でした。

ミュージックセラピーを受けて

保育士コース1年 谷本 ゆず子

この4日間で、私は貴重な体験をたくさんしました。様々な年齢の人達と話し合いをし色々な意見に出会えたこと、今までとは違う形で楽器にふれたこと、英語で先生と話したことなど、自分にとってかけがえのないものばかりでした。みんながそれぞれ思ったことや感じたことを素直に言葉や楽器で表現をしていて、とても良い時間を過ごせたと思います。話し合いの場で自分の感じたことを言葉にする難しさや、英語で先生に話すのにどう話せばいいかなど、自分の気持ちを相手に伝える難しさを感じました。授業を受けた人達と、そして自分自身と向き合う4日間となりました。



保育士コース1年 古屋 真美子

4日間ミュージックセラピーを受けて、たくさんのごことを学び得ることができました。ミュージックセラピーを通して、受けた人達との交流や、音楽が苦手、得意関係なく楽しめたこと、そして、人に伝えるものは言葉だけではない。自分の思いを相手に伝え、相手から自分へそういった交流ができたことはとても素晴らしいことだと思いました。

一人一人がミュージックセラピーを楽しみ学ぶことを通して、音楽は人と人を結ぶすごい力を持っているものと感じました。体験したことを大切に、これからは活かしたいと思います。とてもすてきな4日間でした。



(左)古屋真美子さん
(右)谷本ゆず子さん
TAとして4日間頑張ってくれました!



グラハム・ディッカーソン先生

海外研修旅行の案内と参加者募集



高等裁判所

今年度の海外研修旅行の研修地はロンドンに決定しました。ロンドンにあるカレッジの先生・Dr. David Taylor を研修旅行のコーディネータにお願いし、細部を詰めています。Taylor先生は英語と演劇の先生です。現在、ロンドンの地区教育委員会や施設の方と日本音楽学校の受け入れを交渉しています。オーストラリアの研修は家庭的な雰囲気の中で行なわれましたが、イギリスでは規制の厳しい部分、プレゼンテーションのやり方の変更などこれからの工夫が必要となります。

もう一つの楽しみは観光です。Tower Bridge、London Bridge、British Museum、Buckingham Palace、The West End (新宿+池袋とってよい繁華街)、South Bank (テムズ川南岸の再開発地、すごくおしゃれです)、Wimbledon、Greenwichなど観光地は目白押しです。Taylor先生は、観光バスでは訪ねることができないロンドンcityのすばらしいスポットを2階建てバスや地下鉄で案内し

てくれる予定です。もちろんロンドンに慣れてきたら半日のフリー・デイも設けます。

研修スケジュール: 2008年3月上旬の予定(5泊7日)

参加費用 : 25~28万円の予定

1、2年生とも参加可能です。
9月に説明会を行ない、申し込みを受け付ける予定です。
なお人数が少ない場合は予算の都合上、計画を中止します。



テムズ川の遊覧船



タワーブリッジ

3号館耐震補強工事完了のご報告



夏休み期間中に行いました3号館(高校)の耐震補強工事が、無事完了いたしました。

